

様々な感覚感性で探求を楽しむ製作遊び

社会福祉法人謝徳会 るんびに一保育園（愛知県岡崎市）[3～5歳]

事例1 知っていたことと違う事象に不思議さを感じ探求する

【虹を見つける～虹作り～】

メダカの水槽の中に虹が映っていることに気づき、虹は外でしか見えないと思っていた子どもたちは、他にもいろいろなものから虹が見えるのではないかと気にするようになった。水槽の虹は観察する場所や時間によって見えたり見えなかったりすることにも気づき、好奇心が膨らみ変化や違いを楽しむ。

- ①シャワーの水で虹ができることに気付く。虹は空に見えると思っていたが、地面の近くにも見えることを発見する。フィルムケースとストローで作った霧吹きを使い、いろいろな所で虹が見えるかを試して遊ぶ。シャワーはよく見えるので、水力や水量に気付く。
- ②CDでも虹が見えることを発見し、CDを太陽や電球、ろうそくなどいろいろな光にかざして、虹を見つけて遊ぶ。
- ③シャボン玉にも、虹が見えることを発見する。室内や戸外のいろいろな所でシャボン玉の虹を見たことで、戸外の虹の方がキラキラ輝いて見えることに気付く。また、ビーズで作った虹ビーズ板を使って、消えない虹を見付ける。消えない虹を見つけたことで、虹の絵を描くことができるようになり、喜んで描く。「影が見えると虹も見えるんじゃないか」と考え合ったり虹が丸く見えたりすることを発見したりする。



事例2 栽培してきた植物とは違う栽培物の特徴に興味をもち、多様なかわりを楽しむ

【サトウキビから広がる～紙作り～】

- ①栽培活動をしている畑の隣で育てている植物に関心をもち、サトウキビだと知る。触れたり匂いを感じたり皮をむいたりしたことで興味が深まり、隣の畑のおじさんに教わりながら畑や園で育てる。
- ②できたサトウキビをなめたりかじったりする。甘さを感じて汁を飲んでみたいと思う。絵本でジュースや砂糖ができることを知り、ジュースを作って茶色い濁った汁を飲む。「茶色なのに甘い」と驚く。
- ③できたジュースを煮詰めて砂糖作りに挑戦する。甘い匂いやキャラメルみたいな匂いを感じたり、糸みたいな物を見付けたり、こげたような茶色で美味しくなさそうなのに甘いことを楽しんだりする。
- ④ジュースの残りの搾りかすが紙になることを知り、搾りかすを集める。搾りかすと水をペットボトルに入れてよく振って混ぜる。3歳児が「これくらいでいいかな」と止めると、4歳児が「まだちょっと足りないかな。このままだと穴あき紙になっちゃうかも。よく混ぜて、白くなるまで頑張る」と、混ぜる様子や出来上がりがイメージできるように話し励ます。使った経験のある園の紙作りキットで紙作りをする。



事例3 風船から聞こえる不思議な音や声に興味をもち、よく聞こえる方法を探求する

【風船で遊ぼう～風船電話作り～】

- ①バルーンアートを見たことがきっかけになり、風船に興味をもち遊ぶ。風船に口を当てて「あ～」と言うとピリピリすることや、風船に耳を当てると風船から声が聞こえることに気づき、気付いたことを伝えて先生や友達と不思議な体験を楽しむ。風船と風船を付けて話しても声が聞こえることを試す。
- ②糸電話のように“風船電話”を作り、聞こえることを楽しむ。風船電話で聞こえなくなる長さがわかると、糸電話の方がよく聞こえることを感じる。糸電話ならどの長さまで聞こえるかを試し、「どうして風船電話は糸電話のように聞こえないのか」と不思議に思う。どうしたら風船電話がもっとよく聞けるのか、考えたり試したりする。風船に底を切り取ったコップを付けてやってみるとよく聞こえる。不思議さや友達と試す面白さを感じながら楽しむ。



関連事例 P30